

# KSKR

# 土曜日



NPO 法人つくし通信 No.59号

## 目次

1. 表紙
- 2.~3. つくしハウス、こんなことやってます  
＜内勤編＞
- 4.~5. 冬のボーナスキャンペーン報告、  
忘年抽選会、初詣、新メンバー紹介
6. 2022 年度サロン事業について
- 7.~10. メンバーのつづやき
11. 会費納入・寄付のお礼・お願い
12. 今後の予定・編集後記

# つくしハウス、こんなことやっています♪

## ☆内勤編☆

つくしハウスでは、日々いろいろなお仕事をしています。コロナ禍の中でも、メンバーさんは毎日作業をがんばっています。そのお仕事を、一部ではありますが、内勤編、外勤編として2回にわたり、ご紹介したいと思います。今回は内勤編として、つくしハウス内でのお仕事を、メンバーさんの声をまじえてご紹介します。

### <菓子箱の組み立て>

つくしハウスで、一番長くやっているお仕事です。長くお付き合いさせてもらっている業者さんから、たくさんの種類の箱をお預かりしています。お菓子が入る箱なので、衛生面に気をつけながら、納期に間に合うよう、毎日たくさんの箱を組み立てています。

- 指紋が付かないよう手袋をしたたり、爪を切ったりと細かな所に気を付けてやっています。
- 最近ピンクの箱しか来ないので、他の箱も来て欲しいです。
- 不良品を業者さんに持って行ってしまわないよう、最後のチェックを気を付けてしています。
- 箱折りは座ってやりますが、完成品を納品箱に詰める作業は中腰で行うので腰が痛いです。
- 数は間違いないか、キレイに並べられているか、キズや汚れは無いかな、いつも確認しています



R.Y

### <ダイレクトメールの封入・封緘>

毎月、数千部単位で頂いているお仕事です。企業のお客様宛のお知らせなど4~6枚をそろえて透明OPP袋に入れ、封緘までする作業です。枚数そろえ、袋入れ、重さの計測、封緘と、分業して流れ作業で行っています。



- 「仕事をしている」という感じがします。活動してるなあって。
- 毎日来て、何かをやるのがいいです。
- この仕事が一番楽しいです。つくしに来て初めてやった作業だから。毎月やるのが楽しみです。
- 単純作業が好きなので楽しいです。
- 袋入れが楽しいです。
- 細かい作業ですが、枚数そろえは意外と全身を使うのでけっこう疲れます。
- 定期的に仕事を下さるのがありがたいです。

### <ひも結び>

120センチほどのひもの両端を、それぞれ丸く結ぶ仕事です。これが何になるのかと思われるかと思いますが、ズボンの腰ひもなどに使われるということです。きれいに結び目を作るのが難しく、根気のいる作業ですが、適度に会話をしながら、リラックスした雰囲気で行っています。

- 張り合いや、やりがいがあります。
- 難しいけど、きれいに出来たら嬉しいです。
- 最初は難しく感じたけど、出来て来るうちに、「努力すれば出来るようになってくる」と思いました。
- 細かい作業は疲れるけど、活動してる感じがします。



☆次回は「外勤編」です。お楽しみに(^\_^)♪

## 2021 冬のボーナスキャンペーンご報告

2021 冬のボーナスキャンペーンにご協力いただきまして誠にありがとうございました。

おかげさまで **205 件**の注文をいただき、売上額は**¥2,226,330** となりました！過去最高には惜しくもあと一步届きませんでした。コロナ禍にあって消費が冷え込むなかでも、これだけの売り上げを記録出来た事に驚きと喜びを感じています。

まだまだ大変な状況が続きますが、皆様お体ご自愛いただき、次回のボーナスキャンペーンにも元気にご注文をよろしくお願い致します（笑）

次回のイチオシ商品は何になるのでしょうか・・・（\*´艸`）

（福田）

## 忘年抽選会

例年 12 月に開催している忘年会ですが、昨年に引き続き今年もコロナの影響で開催する事が出来ませんでした(/\_;)

代わりに、昨年好評だった抽選会を 12/24（金）と 12/27（月）の 2 日に分けて開催をしました。

昨年実施した忘年抽選会では、景品の他に、お土産としてバウムクーヘンを用意しましたが、同じでは飽きられるかもしれないので、今年はチョコレートとの詰め合わせをお土産として用意しました。

皆さん当たった景品に喜んだり、微妙な反応を見せたり、他の人の景品を羨ましがったりと、多種多様な反応を見せていただき、今年も成功？

（笑）と言って差し支えないと思います！

コロナがいつ収束するかわかりませんが、落ち着いて忘年会が出来る日が待ち遠しいです(≥▽≤)

（福田）

## 初詣に行きました。

1 月 5 日に晴明神社に初詣に行ってきました。去年と同様、利用制限中でもあり、事前に参加者を募っての初詣となりました。午前は 8 名、午後は 5 名の参加がありました。そこそこ参拝客も来られてましたが、鳥居の前で写真もとれました。おみくじを引いて「大吉」だったメンバーさんもいました。

新年会も以前のようにサイゼリアでは出来ないので、アザレア食堂さんのお弁当を、希望者の方に取りに来てもらいました。カラダに優しい素材を使った美味しいお弁当でした。来られなかった方には、お年賀としてクッキーを差し上げました。

来年はみんなで賑やかに初詣に行き、新年会が出来ますように！！

(羽賀)



## ☆新メンバー紹介☆



1 月から 3 階でお世話になっています。  
まだ緊張していますが、早く慣れるように、がんばります。  
よろしくお願いします。

H.M

## 2022 年度京都市こころのふれあい交流サロン事業について

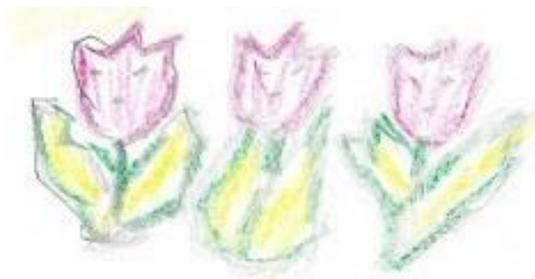
NPO法人つくしは上京サロンの実行委員会の事務局を担う形で京都市の「こころのふれあい交流サロン事業」の運営を行ってきました。2013 年 4 月から二条ハイツ（堀川丸太町西入）に上京サロン「はんなり上京」を設置し、障がいがあってもなくても、共に地域に暮らす市民として、寛ぎ語り過ごし合う居場所を提供してきました。

そんな中、昨年 11 月、サロン事業の見直しについて京都市から説明がありました。市の財政危機を理由に、ひきこもり支援を行うサポート事業と「統合・再編」をして支出の削減をする、というものでした。結果、これまで委託料として支払われてきた金額の半額に近い額が削減になりました。これは「はんなり上京」の 1 年間の家賃額に相当します。また、これまでの居場所機能だけでなく、サポート事業も加えて行い、対象の方へ訪問支援や外出同行も行うことになりました。委託料の削減と新たな人員配置の確保の必要から、このままの委託料では、サロンを継続して運営することは困難な状況となりました。

当法人としては、市からの説明を受けてから、サロン事業について何度も協議を重ねてきました。その結果、みなさんの「居場所を突然なくすことはできない」判断をして、削減分の委託料を法人が負担することで、2022 年度については、サロン事業を変わず運営することにいたしました。しかしながら、この負担を法人が単独ですっと続けて行くことは困難です。京都市へ要望活動を引き続き行い、寄付や助成金など様々な活動も併せて行いながら、サロン事業が維持できる方策を得ていきたいと考えています。

2023 年度以降もサロン事業を継続していけるよう、更なるご協力ご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

（上京こころのふれあい交流サロン事務局）



## メンバーのつづやき

### 大好きな、おかあさん

2022 年 2 月 2 日に、おかあさんが亡くなった。  
つくしに通ってて、昼帰ったら、おかあさんが冷たくなっていた。

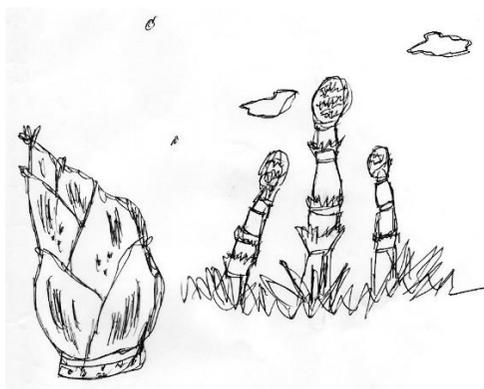
朝、おかあさんに「つくし行ってくるね」と言ったら、  
おかあさんが「行ってらっしゃい」と言ってくれた。

上京診療所に電話して、つくしの岸根さんが来てくれて、  
泣きたい時はがまんしないで泣いてもいいよ、と友達が言ってくれた。

悲しいけど、強く生きていこうと思う。  
泣いていいと思うけど、泣かないでおこうと思う。

つくしハウスにお世話になって、毎日通おうと思う。

キミコ・ハリスン



## 「私の今までの経験からの考え方」

M.H

ヒトそれぞれ長所があれば短所もある。みんな長所をのばし短所を補うようにつとめてもらいたい。

昔のアニメまんが「エースをねらえ！」では、「宗方コーチ」という鬼コーチが、「岡 ひろみ」という最初はテニスが全然だめだった新人に基礎から徹底的に鍛え、猛特訓をしてよくいった言葉は、「素質などない」「だれでも最初からできない。みんな努力して練習した結果だ」「長所を伸ばし、短所を補う」など言った「宗方コーチ」の言葉が非常にすばらしいと思った。

なにごとをするにも最初からできないと決めつけなくて、できるだけ頑張っ努力することが大切だと思う。やり始めたら楽しくいろんなことに興味をもって少しずつ向上したいという欲もでてくるものだと思う。

私の親しい友人で、「ヒトは皆公平にできているものだ。ヒトにはみんな得手、不得手がある」と言った言葉を身にしみて感じる。

どんな状態になっても、自分をあまりみじめと思わず、他人と比較せず、なにか自分がやっていたなかで、得意だったものを再開するのも1つの方法だと思う。

自分ほどもじめなものはないと思えば本当にみじめになるし、そんなことはないと思ってふんばって頑張れば、道は少しずつ開けてくるものだと思う。

ヒトにはみんなもって生まれた個性や能力が必ずあると思う。あるいは、自分にしかない能力が発見できるかもしれない。だから、とにかくやって挑戦して試してみることに思う。

作業中に、あの人のようにうまいこと作業ができるようになりたいなあと思ったら、その人のような作業のやり方は見習ってやっていたら少しずつ作業の向上につながると思う。

スポーツでも趣味でも、その人のようになりたいと思えばその人のやり方を見習ってやってみれば少しずつ向上すると思う。だから、最後まで自分をあきらめずに希望をすてないで何かのうちこんで頑張っほしい。

そしてもう1つつけ加えておきたいことは、なにごとにも気持ちと心でやることだと思う。

「私と京都と病」その一

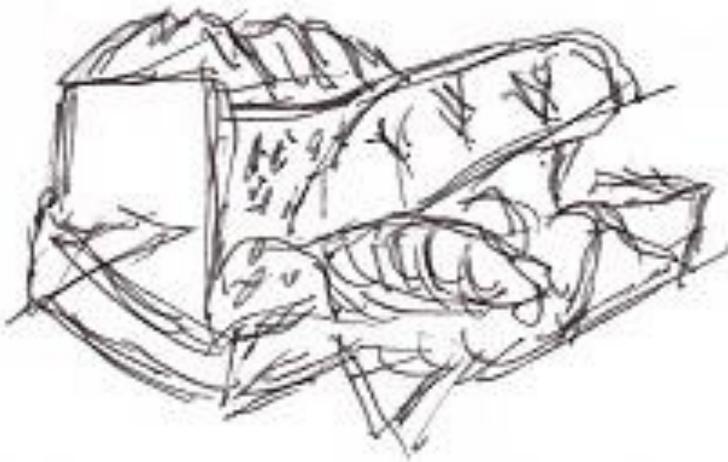
H・N

京都の京のはずれ岩倉の地に、三つの精神病院がある。私はその一つ、A病院に、一年、三年、一年とみたび、入院することになる。

初めて入院した直後、私は悪魔の館と思い込み、食事を拒否したようだ。日がたって、ここは精神病院であり、社会から隔離されたところだと分ってきた。

ここで暮す皆の思いは、早く退院したいということと一致していた。しかし、家族からの申し出がないとダメとも言われていた。それでは治療する為でなく、隔離したいだけだ。

私は菓子を食べると、面会に来た患者の差し入れに群がる人を思い出す。食べる事くらいしか楽しみがないからだ。鉄格子の入った窓に、鍵のなかった重いドア。動物園だ。動物園と言う子供供の楽しい場も、私はそんな風には思えない。隔離と言う、手っとり早い方法が、政府の方針だった。今はドアに鍵はかかっていないそうだ。



「コロちゃん都々逸 その十七」

中川 博

○ ワインーロ 渋味と甘味

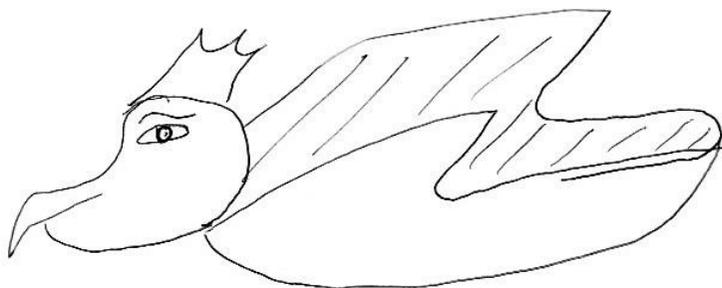
若き体験 そのような

○ 汗もびっしより 野外ライブ

若さまぶしい 老いし我

○ あったらいいナァ 打ち出の小槌

第二の人生 富に満ち



★いつもご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございます★

★2021/11/1～2022/2/28 までにご協力して頂いた方です。（順不同）★

★総額¥132,190★

正会員の皆様	賛助会員の皆様	ご寄附・物品を頂いた皆様
上京診療所様/橋本東代子様/瀬尾クリニック様/福田寛様/つくしハウスご家族の皆様/他	葛西繁様/井上ひろみ様/木原俊二様/湯口典子様/桂メンタルクリニック様/加味根史朗様/丸井規博様/池添素様/大島なな子様/南下建一郎様/つくしハウスご家族の皆様/他	葛西繁様/富田清子様/神田千秋様/大野研而様/池上惇様/上京診療所様/池添素様/汐崎啓子様/近畿高等看護専門学校様/井津明子様/高城佳代子様/つくしハウスご家族の皆様/他

## 2022 度 NPO 法人つくし 正会員費・賛助会費納入 ご協力をお願い

NPO 法人つくしの財政は、皆様方の温かいご協力とお力添えにより支えられています。この場を借りて心からお礼申し上げます。正会員費・賛助会費の納入にご協力をお願い致します。

正会員費 2,000 円（年間）	※同封の振込用紙をご利用ください。口数、金額をご記入頂けますようお願い申し上げます。
賛助会費 1,000 円（一口）	

また、『土曜日』にご氏名を掲載することがございます。お手数ですが、（可・不可）のいずれかに○印をつけて頂ければ幸いです。

記入例：正会員費 年会費（年 2000 円）1 □ ¥2,000、  
賛助会 会費（1 □ 1000 円）1 □ ¥1,000 寄附金 ¥2000 など

※すでにご協力頂いている方につきましても、振込用紙を同封させていただいておりますので、ご容赦ください。誠に勝手ばかり申し上げますが、ご寄附を頂ければ幸いです。

### <今後の主な予定>

- 6 月 NPO 法人つくし総会
- 6 月下旬 夏のボーナスキャンペーン開始

NPO 法人つくし つくしハウス

〒602-8141 京都市上京区堀川通丸太町上る上堀川町 114

TEL 075-366-6064 FAX 075-366-6065

Email onikai@iaa.itkeeper.ne.jp

HP <http://tsukushihouse.org/>

上京こころのふれあい交流サロン

〒602-8148 京都市上京区丸太町通堀川西入西丸太町 185 番地

京都二条ハイツ 202

TEL/FAX 075-755-7017

編集人 NPO 法人つくし

〒602-8141 京都市上京区堀川通り丸太町上る上堀川町 114

発行人 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺真田山町 2-2 東興ビル4階 定価 50 円

### <編集後記>

今回は久しぶりに、つくしハウスの仕事の紹介をさせていただきました。毎日のように行っている作業ですが、「ダイレクトメールをそろえる作業も、意外と体力を使う」など、今まで知らなかったメンバーさんの声を聞くことができました。次号は外勤編の予定です。つくしハウス以外の場所で、メンバーさんがどのような思いを持って仕事をしているのか、生の声をお届けしたいと思います。（福万）

